

### Ⅲ 令和4年度の事業計画と予算

# 1 令和4事業年度予算の概要

兵庫県道路公社は、「安全を最優先し、いつでも安心して利用できる快適な道路サービスの提供により交流を促進し、持続的に成長する元気な地域づくりに貢献すること」を経営理念として、中期経営計画（令和2年度～4年度）を踏まえ、引き続き、県内基幹道路八連携軸の一翼を担う播但連絡道路及び遠阪トンネルの2路線の計画的な管理運営に取り組んでいく。

## （大規模修繕・橋梁耐震対策）

播但連絡道路では、供用後35年を経過した区間が6割を超えるなか、将来にわたって健全な状態で管理していくため、橋梁・トンネルの大規模修繕及び新たな橋梁耐震対策を着実に進める。特に損傷が著しく緊急度の高い橋梁については令和5年度までの対策完了に向け、市川大橋や羽瀨橋等の修繕工事を推進する。

橋梁耐震対策では、令和8年度の全線2車線対策完了を目指し、工事実施中の16橋に加え新たに姫路JCT～国道2号間で10橋に工事着手する。なお、工事実施にあたっては、大規模修繕と耐震対策の同時施工やICTの活用等によりコスト縮減及び業務の効率化に取り組む。

## （安心・安全で環境に配慮した高速道路）

朝来IC周辺等5箇所では法面对策工事を実施するほか、事故防止対策等の日常管理の徹底、ETC・道路附属設備等の更新等に取り組む。

また、播但連絡道路ではトンネル照明のLED化完了に向け工事を推進するとともに、新たに県環境部と連携して太陽光発電の導入等について検討していく。

## （地域を元気に～地域と一体となった取り組み～）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済や観光の復興促進のため、沿線市町等と連携しスタンプラリーや市川サービスエリアでの地域PR活動を実施するほか、高速道路公社が実施する企画割引等と連携した取り組みを進める。

## （持続可能な経営）

新型コロナウイルス感染症によるこれまでの厳しい収支への影響も踏まえ、一層の業務の効率化と維持管理費の縮減に取り組む。

播但連絡道路では、トンネル照明のLED化に加え、国等のETC専用化の動向を踏まえ、料金自動収受機の導入等による料金収受業務の効率化・コスト縮減の令和6年度実施に向けた具体的な取り組みを進める。

遠阪トンネルでは、日常管理・保守点検により長寿命化してきたトンネル設備が供用から45年を迎え老朽化が著しい現状を鑑み、老朽化対策・環境対策の進め方等を検討する。

さらに、社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会の中間答申（令和3年8月）や国の動向を踏まえ、利用促進と持続可能な経営が両立できる料金割引のあり方を検討する。

これらの実施にあたり令和4事業年度当初予算は、収入12,856百万円、支出12,906百万円を計上する。また、債務負担行為限度額は4,342百万円（令和5年度2,328百万円、令和6年度1,394百万円、令和7年度620百万円）を計上する。

## 2 事業計画

令和4業年度の計画を次のとおりとする。

### (1) 収入

#### ① 道路料金収入

(単位：千円)

管理区間	予定収入	路線延長 (km)
播但連絡道路	4,702,974	65.1
遠阪トンネル	920,154	4.7
計	5,623,128	69.8

#### ② 附帯事業収入

(単位：千円)

事業箇所名	予定収入	主な内容
市川・豊富休憩所	21,095	レストラン・売店(市川)、コンビニ(豊富南行)、自動販売機(市川、豊富北行、和田山南行)

### (2) 支出

#### ① 維持修繕計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	4,203,527	大規模修繕に係る橋梁修繕・橋梁耐震化、除草、設備保守点検、雪氷対策、道路法面修繕、姫路 JCT 井桁擁壁補修、トンネル等定期点検、道路舗装修繕、遠方監視制御設備・道路情報板・トンネル非常警報装置等更新、トンネル照明 LED リース 等
遠阪トンネル	126,000	路面清掃、除草、設備保守点検、雪氷対策、トンネル設備更新検討 等
計	4,329,527	

## ② 業務委託計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	1,167,943	料金収受業務、交通管理業務、清掃業務、料金収受機器・ETC設備等保守点検業務等
遠阪トンネル	100,245	料金収受業務、交通管理業務、料金収受機器・ETC設備等保守点検業務等
市川・豊富休憩所	1,028	清掃業務
計	1,269,216	

## ③ 施設改良計画

(単位：千円)

事業箇所名	予算額	主な内容
播但連絡道路	226,157	ETC設備及び凍結防止薬剤散布車・道路パトロール車各1台更新
計	226,157	

### 3 収入支出予算

#### (1) 収入

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	
	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算
(款) (項)		
事業収入	5,656,554	5,154,706
業務収入	5,646,577	5,144,729
(播但連絡道路料金収入)	(4,702,974)	(4,288,662)
(遠阪トンネル料金収入)	(920,154)	(830,772)
(休憩所収入)	(21,095)	(22,871)
(業務雑収入)	(2,354)	(2,424)
業務外収入	9,977	9,977
資本的収入	7,200,000	31,200,000
公社債券	7,200,000	31,200,000
合 計	12,856,554	36,354,706
対前年度比(%)	35.4	295.9

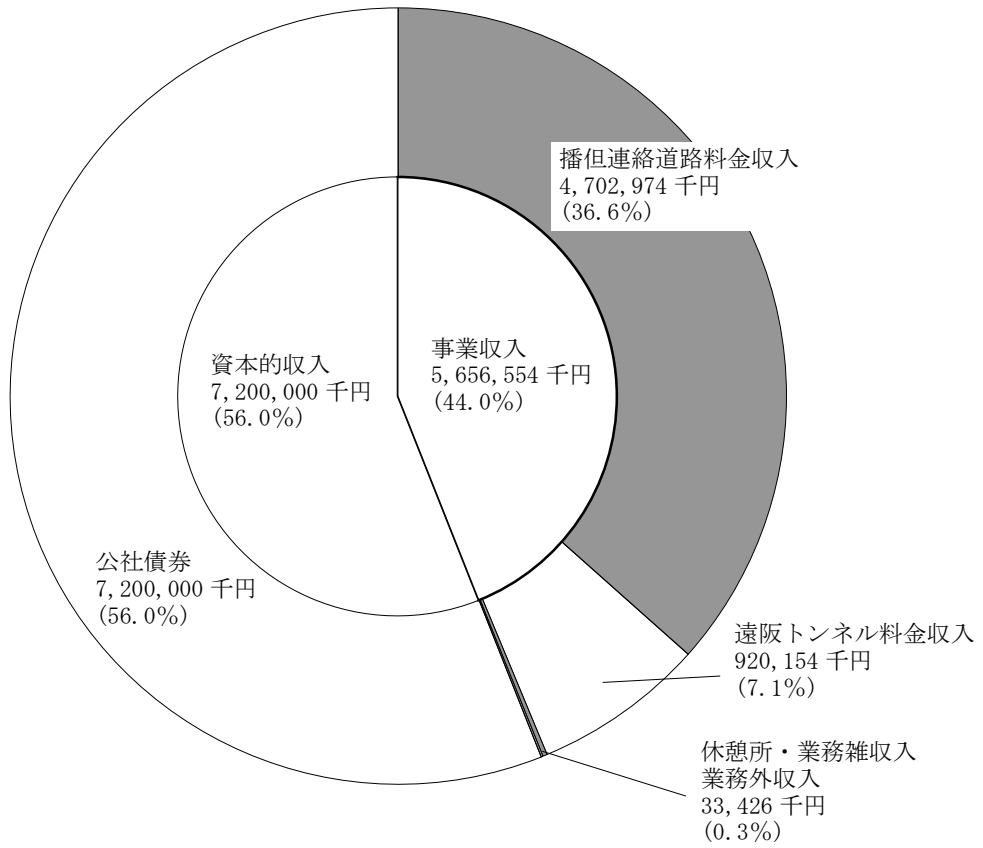
## (2) 支 出

(単位：千円)

予 算 科 目	予 算 額	
	令和4年度当初予算	令和3年度当初予算
(款) (項)		
事 業 費 用	6, 490, 553	6, 576, 813
業 務 管 理 費	6, 256, 095	6, 336, 531
(播但連絡道路管理費)	(5, 962, 772)	(6, 017, 691)
(遠阪トンネル管理費)	(281, 389)	(304, 801)
(休憩所管理費)	(11, 934)	(14, 039)
一 般 管 理 費	135, 424	134, 167
業 務 外 費 用	99, 034	106, 115
資 本 的 支 出	6, 414, 577	30, 318, 199
施 設 改 良 費	226, 157	340, 179
償 還 金	6, 188, 420	29, 978, 020
合 計	12, 905, 130	36, 895, 012
対前年度比(%)	35.0	293.5

# 令和4事業年度収入支出当初予算構成図

## (1) 収入



## (2) 支出

